

1、全体

来週には靖国神社の桜標準木の開花が予想されているが、本日は晴天ながら風は冷たく上水のヤマザクラの芽はまだまだ固かった。茜屋橋の左岸、五日市街道側に東京都環境局自然環境部水環境課が「清流の復活 一玉川上水―」という看板を新しく設置していた。茜屋橋付近はケヤキ等の木々が伐採されて橋からの眺めがスッキリしていた。



小金井橋西側



貫井橋東側



貫井橋西側



茜橋東側



ケヤキ等の伐採は左岸が殆どだったが、桜樹のヒコバエ等の剪定などは右岸・左岸共に所々に見られた。感謝。



桜樹の剪定



No.913



No.915



No.943



No.183



No.199



No.202



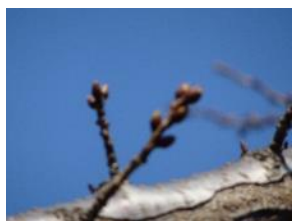
No.259



No.813

桜樹の蕾

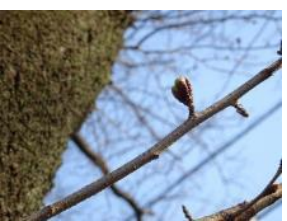
殆どの桜樹の芽が固く、葉芽と花芽の区別が付きにくい中、小金井橋西の右岸 S42(小金井橋完成記念植樹桜)の芽や No.867、No.915、No.273 の芽は少し膨らんでいた。しかし、ヤマザクラの赤芽はまだどの樹にも見られなかった。



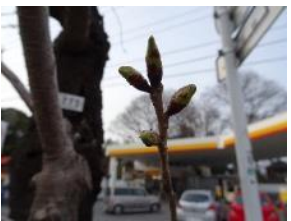
S42(ヤマザクラ)



No.867(ヤマザクラ)



No.952 (ソメイヨシノ)



No.273(オオシマ系)

柵内の桜樹若木の支柱について

前月の報告書にも書いたが、柵内の若木たちの支柱が成長を阻害しているので、結び直すか支柱を取り払うことは出来ないだろうか。まだ支柱がないと不安だろうか。



柵内の桜
樹若木の
支柱につ
いて



緑道の植物



柵内外
(右岸)



柵内外
(右岸)



柵内外
(左岸)



ツメヨシノ
No.199 と
No.222 の
瘤病



その他

貫井橋南の民家にオカメが満開に咲いていた。茜屋橋の南、新小金井街道沿いに陽光の並木があるが、その早咲き陽光もまだ開花前、五日市街道の海岸寺前の上水の柵内にある桜木に似た花が満開だった。以前サクランボの木だと勘違いをしたことがあるが実はつかなかった。



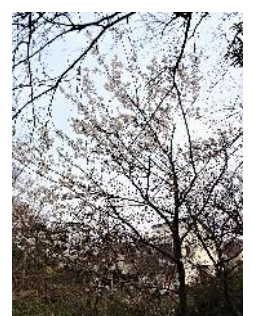
オカメ



陽光



不明①



不明②

